

# 1月給食だより

平成30年12月25日  
品川区立小山小学校  
校長 名本 裕  
栄養士 太田良 浩美



あっという間に今年も残り6日となりました。  
来年も「給食だより」を通して、さまざまな食に関する情報をお伝えしていきたいと思っております！よろしくお願いいたします。



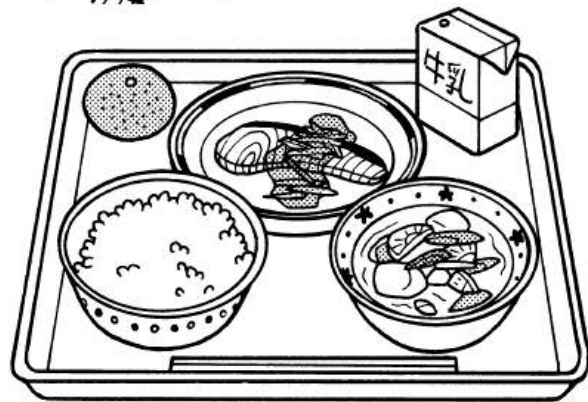
## 全国学校給食週間の始まり



明治22年に始まった学校給食は戦争により一時中断しましたが、ララ（アメリカの民間団体）などからの援助を受け、昭和21年の12月24日に東京・神奈川・千葉で再開されました。この日を記念して「学校給食感謝の日」が定められました。その後、冬休みに重ならない1月24日から30日を「全国学校給食週間」とし、給食の意義や役割について、理解や関心を深める習慣となりました。



## 食べるだけではもったいない!! 学校給食の役割とは？



学校給食の始まりは、貧困児童を栄養不足から救うためのものでした。しかし、今では、栄養補給の役割のほかに、食品を選択する能力、食事のマナー、感謝の心、地域の食材や郷土食などについて学ぶ教材としての役割もあります。給食を味わいながら、食に関する知識をどんどん身につけていきましょう。

## おせち料理に込められた意味

<p><b>黒豆</b></p> <p>1年の邪気をはらい、まめ（勤勉で健康に）に暮らせますように。</p>	<p><b>数の子</b></p> <p>（ニシンの卵の数が多いことから）子宝に恵まれますように。</p>	<p><b>ごまめ</b></p> <p>田づくりともいわれるイワシの稚魚を干したものを。豊作を願っています。</p>
<p><b>きんとん</b></p> <p>「金団」と書き、もとは金色の団子を指します。商売繁盛と金運を呼ぶように。</p>	<p><b>えび</b></p> <p>えびのように腰が曲がるまで丈夫に長生きができますように。</p>	<p>一般におせち料理には口取り、焼き物、煮物・煮しめ、酢の物が詰められます。それぞれにどんな意味や思いが込められているかを調べてみましょう。</p>

## 給食の様子



- 1年生 4月に比べて食べられる量が増え、またほとんどの児童が時間内に食べ終わるようになりました。完食する日も増えていきますね。その調子で頑張ってください♪
- 2年生 片付け方がいつもきれいな2年生！積極的におかわりをしている姿が素敵です。残り3ヶ月、今のクラスで過ごす給食の時間を大切に過ごしてくださいね☆
- 3年生 中学年に上がり給食の量が増えましたね。1人1人が1食分しっかり食べること、バランスよく食べること、これからも続けてください☆
- 4年生 いつも声を掛け合って、おかわりしてくれています。その調子で3月の給食ラストまで残菜0めざしていっぱい食べてくださいね♪
- 5年生 おかわりじゃんけんをしたり、みんなで声を掛け合ってきれいに食べてくれる5年生。一粒も残さず食べようとする姿は本当に立派です。調理師さんもいつも喜んでます☆
- 6年生 とっても頼りになる6年生！おまけや他のクラスで欠席が多い時は、その分をつけることもあり食べきれたかなと心配していますが、どんな時でもきれいに食べてくれます。パワーアップした6年生に3学期も期待しています◎